

グリザイアの楽園

-LE EDEN DE LA GRISAIA-

発売直前小冊子「グリザイアの追憶」



INDEX

003 キャラクター紹介

005 ダイジェスト オブ グリザイアの果実

007 ダイジェスト オブ グリザイアの迷宮

011 体験版紹介



グリザイアの楽園 発売直前小冊子
グリザイアの追憶

S o u v e n i r d e l a G R I S A I A

グリザイアの楽園
- LE EDEN DE LA GRISAIA -

周防 天音

過去に遭遇したバス事故で、唯一の生還者となった事を後悔して生きてきた少女。同じ事故で命を落とした一姫の弟・雄二に尽くすことでその罪を償おうとしていたが……。



入巢 蒔菜

人並み外れた高い学習能力を持つ少女。幼い頃に目の前で父親を殺された体験を持ち、そのために早く成長をしたいと願っている。雄二に父性を見ているようで……。



榊 由美子

自らの生を呪い続けていた少女。常にカッターを手にし、気に入らないものを切り刻んできた。美浜学園の面々に対しても、絶対に心を開こうとはしなかったが、雄二の存在が彼女を変えた。



松嶋みちる

かつて心臓移植手術を受けた過去を持つ少女。手術をきっかけに「もうひとつの人格」の存在に人知れず悩まされるようになるが、雄二の導きで「彼女」との「対話」を試みる――。





小嶺 幸

過去の不幸な事故が「良い子じゃなかった自分」に原因があると思ひ込み、「良い子」であろうと振る舞う少女。かつての幼馴染・雄二の登場で、彼女の盲目的な態度に変化が起こる……。

春寺由梨亜 (JB)

日下部麻子の盟友にして、雄二の所属する「会社」で事務方を務めている女性。肝心の雄二にとって上司であり恋人……とも言えなくもない微妙な位置づけの存在。



橘 千鶴

私立美浜学園の学園長。幼いルックスとファッションセンスから学生たちからも親しまれ、時には軽く見られることもあるようだが、年齢的には立派な大人の女性である。



風見一姫

雄二の実の姉。まさに「天才」の名にふさわしい明晰な頭脳を持っていたが、過去に起きたバス転落事故で命を落としている。彼女の死は、今でも雄二の心に影を落としている。



※ フロントウイング オフィシャルサイトで <http://frontwing.jp/> 公開中の体験版を入手せよ!

DIGEST
of

グリザイアの果実

- LE FRUIT DE LA GRISAIA -

時は 2011 年 5 月。三嶋崎にある全寮制の学園・私立美浜学園に転入してきた風見雄二。

去年新設されたというこの学園は、外界から隔離するような異様な構えの施設にたった 5 名の女子学生しか通っていなかった。この特殊な環境に違和感を感じつつも、雄二は学園での新生活をスタートさせることになる。

学園に集うのはさまざまトラウマや問題を抱え、心を閉ざして苦悩する少女たち。そんな彼女たちに対し、雄二は自然体で接していく。はじめは雄二と距離を置いていた少女たちも、次第に自らの問題を肯定し、彼に心を開いていくのだった。

こうしていつしか少女たちの心を救済していく立場になっていく雄二だったが、彼自身もまたその胸の奥に深い闇を背負っているのだった。

それは…わたしが貴方を雇った事と何か関係があるのかしら…?

- Le Fruit de la GRISAIA -

※ フロントウイング オフィシャルサイトで <http://frontwing.jp/>
公開中の体験版を入手せよ！

DIGEST
of



私は帰ってきたぞ 風見雄二

さまざまな心の闇を抱える美浜学園の少女たちを救済することに成功した風見雄二。しかし、自らが抱えた闇は、払うことができなかった。

それは自らがこの世に生を受けたことから背負わされた罰——天才と讃えられる姉・一姫の影で軽んじられる幼少期、両親の死とともに訪れた数奇な運命。そして、多くの血に汚れた生き様——。

両親の死後、父の知人を名乗る男——ヒース・オスロの庇護を受けた雄二は、人を殺める才能を見出され、彼の手ほどきを受ける。

オスロの強いる非人道的な訓練の中、精神を壊しかける雄二。そんな彼を救ったのは、日下部麻子という女性の存在だった。

師であり母であり恋人だった麻子。彼女との穏やかな日々は、壊れかけた少年の魂を確実に癒してくれた。そして麻子は、雄二に人を護ることを託してこの世を去る。

麻子の跡を継ぎ、「会社」の駒としてその有能さを誇示してきた雄二。しかし、とある任務へ出かけたきり美浜学園に戻ることはなかった。雄二が消息を断つ直前、彼が目にした男の姿は——。

(エピソード：「カプリスの繭」より)

そして——

-Le Labyrinthe de la GRISAIA-

グリザイアの楽園 5月24日発売!

私は、逃げない女になりたい…ただそれだけ…



いよいよ物語も佳境を迎える「グリザイア」シリーズ。その最新作『グリザイアの楽園』は、前作「迷宮」のエピソードのひとつ「カプリスの繭」の直後から始まる。ある日を境に学園に帰ってこなくなった雄二。彼の身を案じる少女たちのもとに舞い込んだのは、驚愕の報道だった……。現在フロントウイング公式サイトにて体験版が公開中。本編まで待ちきれない諸兄はぜひこちらをダウンロードして、しっかり予習しておいてほしい。



そして学園閉校当日——学園長・橘千鶴の閉校の言葉をきっかけに、少女たちはそれぞれの決意を胸に席を立つ。黄昏に染まる校舎をあとにして、周防天音もまた雄二を助け出す決意を秘めて歩き出す。

※ フロントウイング オフィシャルサイトで公開中の体験版を入手せよ! <http://frontwing.jp/>

…どうゆう…ことよ…これ…



理事長が更迭され、廃校の決定が下された私立美浜学園の学生寮に集う少女たち。彼女たちはテレビから報じられる映像に目を奪われていた。それはカザフスタン在日領事館を襲撃するテロリスト——風見雄二の姿だった。



…もう…行かなくちゃ…

それぞれに覚悟や決心を固めるなか、独り松嶋みちるは迷い悩む。大切な人を救いたい——その気持ちは変わらないものの、その一步を踏み出せずにいる自分にもまた歯がゆさを感じていた。夏の残滓に火を灯し、彼女が出した結論とは……?

…風見雄二に苦手はあっても不可能はない…か…



雄二の潔白を信じつつも混乱する少女たち。彼女たちと別のアプローチを試みようとする榊由美子は、独自のルートで知り合った「情報屋」に直接接するべく行動を開始する。



うわあ、来ちゃったよ…馬鹿、来ちゃったよ…



「楽園」



は失われ――



救いの手は姿を消した――



そして少女たちは立ち上がる



再びこの手に楽園を取り戻すために――！



“こんにちは、タナトスです。お元気ですか？”



少女たちの戦いの行方は果たして――？

Il continue à "Le Eden de la GRISAIA"

グリザイアシリーズ 関連商品情報

コミック版『グリザイアの果実・サンクチュアリフェローズ・』
チャンピオンRED いちごにて好評連載中！



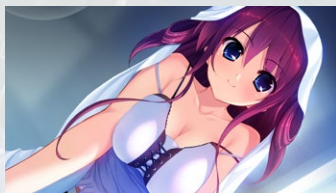
毎号偶数月 5日発売

©2013 Frontwing ©Shu Hirose(チャンピオンRED)

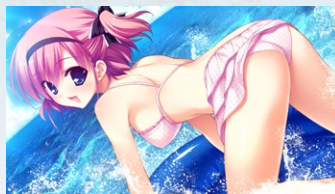
発行：秋田書店 定価：750円



PSP版『グリザイアの果実』
プロトタイプより好評発売中！



- 好評発売中
- CERO：D(17歳以上対象)
- 価格：6,090円(税込)
- PSP専用 ○UMD2枚組
- メモリースティック必須



©2013 Frontwing/PROTOTYPE

『グリザイアの果実』／『グリザイアの迷宮』
各作品の体験版も公開中！

詳しくは <http://frontwing.jp/> へ